

沖縄キリスト教短期大学

2026 年度

自己点検・評価報告書

＝対象年度＝

2023 年度・2024 年度・2025 年度

2026 年 9 月

はじめに

本学は 2023 年度に「(一財)大学・短期大学基準協会 (JACA)」による認証評価を受審し、「適格」の評価を得ることができた。現行の認証評価制度に沿えば、次回の認証評価は 7 年以内の受審を要するため、受審限界年度は 2030 年度となる。

しかし、2025 年度から認証評価は第 4 期 (評価期間) に入り、新たに編成された評価基準に沿った自己点検評価が各大学、短期大学には求められるようになった。その上、「我が国の「知の総和」向上の未来像～高等教育システムの再構築～ (答申) 中央教育審議会 (2025 年 2 月 21 日)」以降、認証評価自体の刷新を進める潮流がみられ、7 年周期終了を待たず、評価基準等をはじめ、定員充足率の低い大学等へ撤退、統合を促す等、ピアレビューの原則を揺るがすような大幅な制度の変更がなされる可能性が極めて高いとも指摘されている。このことについては、2025 年 4 月下旬以来、国単位で検討が進められており、近く方向性が明らかとなる見込みであるとのことである。

冒頭に述べたように、本学院は 2023 年度に短大認証評価を受け、続く 2024 年度に四大認証評価と、適格/適合を受けることができた。しかし、以上の時勢を踏まえ、次回の認証評価受審を見据えた学内自己点検評価の体制を整えるべく、多角的な検討、実施が急務であることが認識された結果、本四大・本学における自己点検評価体制については、「自己点検・評価・改善委員会 (以下自己点検委員会)」にて「原則毎年実施する」として確認、決定がなされている (※2023 年度第 2 回四大自己点検委員会ならびに 2023 年度第 1 回短大自己点検委員会 (いずれも 2023 年 4 月実施) にて承認)。

2024 年度は短大認証評価 (2023 年度) の翌年度であるとともに、本四大の認証評価受審年度であったため、学内における自己点検評価体制の見直しの年度と位置付け、本学の「自己点検評価報告書」作成を留保した (2023 年度第 6 回短大自己点検委員会*2024 年 3 月実施 にて承認)。

2025 年度は前述「知の総和」に基づく認証評価制度刷新の動静に注目しながら、短大の自己点検・評価体制について引き続き検討する年度となった。その結果、本学は「(公財) 日本高等教育評価機構 (JIHEE)」への加盟を決定した。(2025 年度第 3 回四大・短大自己点検委員会*2025 年 9 月実施にて決議) 従前は本四大・短大の認証評価は別機関にて受審していたが、今回の決定によって四大の受審機関に統一することとなった。これにより、さらに一貫した自己点検体制の構築が期待される。

2026 年度は新体制に基づいた自己点検体制を整備し、「自己点検評価報告書」を作成、公表する。2027 年度以降は次回の認証評価に向けて、改めて毎年度自己点検を実施する体制に移行する方向としたい。なお、年度ごとの自己点検では、特定の基準項目に焦点を絞ることとする。

今回の「自己点検評価報告書」の作成にあたっては、「(公財) 日本高等教育評価機構」による基準項目から、「基準 1 : 大学の使命・目的」について取り上げる。2023 年度の短大認証評価の結果を経て、2024 年度を振り返りながら、2025 年度の状況について自己点検を試みる。

沖縄キリスト教短期大学 学長 金 永秀

沖縄キリスト教短期大学 英語科の募集停止・廃科について

沖縄キリスト教短期大学英語科（入学定員 100 人）は、今般の 18 歳人口の減少等の社会情勢の変化もあり、学生募集が難しい状況となり恒常的に定員割れが続いたことから、英語科が保持してきた英語教育の資産を観光学に合わせて継承発展させるべく改組転換して、2024 年 4 月に沖縄キリスト教学院大学人文学部「観光文化学科」（入学定員 90 人）を新たに設置した。

沖縄キリスト教短期大学の英語科は 2024 年度入学生より学生募集を停止し、2025 年 9 月 30 日をもって在籍する学生がいなくなったため、2026 年 3 月に英語科を廃止した。

基準 1. 使命・目的

1-1. 使命・目的及び教育研究上の目的の反映

- ①学内外への周知
- ②中期的な計画への反映
- ③三つのポリシーへの反映
- ④教育研究組織の構成との整合性
- ⑤変化への対応

(1) 1-1 の自己判定

「基準項目 1-1 を満たしている。」

(2) 1-1 の自己判定の理由（事実の説明及び自己評価）

1-1-① 学内外への周知

保育科は、学科の教育研究内容がより具体的に学内外に的確に伝わるよう実態を反映することを目的に、2023 年 4 月に学科名称変更の届出を行い【1-1-1】、2024 年 4 月に「地域こども保育学科」へと名称を変更した【1-1-2】。このことは本学公式ウェブサイト等を通じ、学内外に周知した【1-1-3】。

本学の建学の精神、使命・目的及び地域こども保育学科の教育研究上の目的は本学公式ウェブサイト及び大学案内に明示し、広く社会へ周知を図っている【1-1-4】【1-1-5】【1-1-6】。また、短期大学学則で定めている目的及び教育研究上の目的については、学生便覧に掲載し学生へ周知している【1-1-7】【1-1-8】【1-1-9】【1-1-10】。新入生に対しては、授業「フレッシュマン・セミナー」で建学の精神、使命・目的等を伝達する場を設けている【1-1-11】。

英語科においては、2023 年度まで教育研究目的とその公表について学則に明記し【1-1-7】、公式ウェブサイト、学生便覧、大学案内等を通じて学内外への周知に努めてきた【1-1-12】【1-1-13】【1-1-14】。しかし、18 歳人口の減少等の社会情勢の変化もあり、学生募集が難しい状況となり恒常的に定員割れが続いたことから、英語科を改組転換し、併設沖縄キリスト教学院大学人文学部観光文化学科を 2024 年 4 月に設置した。観光文化学科の設置に伴い、2024 年度入学生より英語科の学生募集を停止し【1-1-15】、学内外へ周知した【1-1-16】。2025 年 9 月 30 日をもって在籍する学生がいなくなったため、2026 年 3 月 31 日に英語科を廃止した。2025 年 11 月に英語科感謝会を開催し【1-1-17】、学報（2026 年 3 月発行）に英語科廃止及び感謝会に関する内容を掲載し、周知を図った【1-1-18】。

1-1-②中期的な計画への反映

本学では、2022 年度に開始した第 5 次中長期計画において、建学の精神に基づき、地域や時代の

要請に応じて、本学の使命・目的に沿った計画を策定している。中長期目標Ⅰには、三つのポリシーを踏まえた教育内容等の点検・評価・改善に向けた体制の再構築について明記している。具体的には保育の専門性向上のための新規プログラムの確立や、キャリア支援としての保育所・幼稚園・認定こども園の学内説明会の充実などの取り組みを示し、使命・目的及び教育研究上の目的が反映されている【1-1-19】。

英語科に関しては、中長期目標Ⅲ（4）「新学部・学科設置、改組」には「建学の精神と本学の特色を活かした学部学科設置の検討」が示されている。英語科に関しては、第5次中長期計画の改組転換方針に基づき、2024年度入学生より英語科の学生募集を停止するとともに、英語科が保持してきた英語教育の資産を観光学に合わせて継承発展させるべく改組転換し、併設大学の人文学部に観光文化学科を新設した【1-1-20】。

1-1-③三つのポリシーへの反映

本学の使命・目的及び教育研究上の目的を基に、本学及び地域こども保育学科のディプロマ・ポリシーを定めている。これらのディプロマ・ポリシーに掲げた学生の学習成果の目標を達成するため、教育課程編成・実施の方針としてカリキュラム・ポリシーを定め、さらに、本学が求める学生像を明確にするため、アドミッション・ポリシーを定めている。三つのポリシーは、建学の精神、本学の使命・目的と同様に、「学生便覧」や「大学案内」、本学公式ウェブサイトに掲載し、学内外に広く周知している【1-1-21】【1-1-22】【1-1-23】。注：※2027年度から「学修成果」への変更を予定しているが、現行では「学習成果」を使用しているため、本年度の評価書においては従来の表記に基づいて記載している。

2024年度に学生募集を停止した英語科においても、教育研究上の目的を基に三つのポリシーが定められており、「学生便覧」「大学案内」、本学公式ウェブサイトにて明示していた【1-1-24】【1-1-25】【1-1-26】。

1-1-④教育研究組織の構成との整合性

本学は使命・目的及び教育研究上の目的を達成するため、1学科の教育研究組織を設置している。地域こども保育学科（保育科）には短期大学設置基準及び各種養成施設指定基準を満たした専任教員（2025年度より基幹教員）を適切に配置した教育研究組織を整備している。また、当該学科の事務と担当する2人の事務職員を配置している。

短期大学には「教授会」、学科には「学科会議」を設置することを規程に定め運営しており、教育研究に関する事項を適切に審議する体制を整備している【1-1-27】【1-1-28】。また、教職課程に関する事項を審議する「教職課程委員会」を設置している【1-1-29】。さらに、教養教育科目については「教養教育運営委員会」においてカリキュラム編成並びに運営に関する内容を審議している【1-1-30】。なお、2024年度に保育科から地域こども保育学科への名称に伴い、組織別職員配置図を更新した【1-1-31】【1-1-32】。

1-1-⑤変化への対応

2024 年度に保育科は、学科の教育研究内容がより具体的に学内外に的確に伝わるよう実態を反映することを目的に、地域こども保育学科へと名称変更するとともに、英語科は募集を停止し、同年度併設大学にて観光文化学科を開設した。

さらに、2025 年度には、地域こども保育学科の定員規模の適正化の検証を行い、2026 年度からの入学定員を 100 名から 70 名に変更するため、短期大学収容定員に係る学則変更の届出を 2025 年 4 月に行った。これは全国的な 18 歳人口の減少、及び短期大学への進学率の低下、近年の学科の定員充足状況等を踏まえた対応であった。

地域こども保育学科では、本学の使命・目的及び教育研究上の目的に基づき、乳幼児を対象とする幼稚園教諭及び保育士（施設保育士の場合は、乳幼児の限りではない）を養成してきた。2023 年 4 月には、こども施策を推進するためにこども基本法が施行され、「こども」は「心身の発達の過程にある者」（乳児期から青年期）と定義づけられた。本学科においては、2023 年度より学童期以上の「こども」を対象とする「児童厚生二級指導員」の課程と子どもの読書活動を支援する「認定絵本土」の課程を導入し、将来的に幅広い年齢層の「こども」に関わり活躍することができる教育体制を整備した【1-1-33】。なお、本学の使命・目的及び教育研究上の目的並びに 3 つのポリシーについては、地域こども保育学科への名称変更や定員変更時に点検・検証している【1-1-34】【1-1-35】【1-1-36】【1-1-37】。

昨今、幼児教育・保育の場では、多様なデータを用いた分析・改善が求められている。文部科学省やこども家庭庁をはじめとする行政機関においては「教育 DX」「保育 DX」の推進が進められており、保育者においても基礎的なデータ理解・分析力が重要視されている。今後の社会変化に対応しうる「データを読み取り、活用できる保育者」を育てるため、2026 年度より「データサイエンス副専攻」を導入する【1-1-38】。

[基準1の自己評価]

(1) 成果が出ている取組み、特色ある取組み

「沖縄・キリスト教・平和」をキーワードにした、建学の精神に根ざした「使命・目的」を学生が在学中に理解できるように、授業のカリキュラムに組み込んできた。2022年度より2025年まで実施された「第5次中長期計画」では、その使命・目的がより具体的な達成に至るべくビジョンと三つの目標がたてられた。また、アクションプランを立てたことで、具体的達成度と課題が明確になった。また、近年の少子化による本短期大学の入学者数減への対策が喫緊の課題となり、学院全体として「改組」に取り組んだ結果、2026年3月に英語科を廃止したが同科の教育の使命・目的の一部を、併設大学の人文学部観光文化学科に継承することができた。

(2) 自己点検・評価や外部による評価で発見された課題など

2024年3月8日「大学・短期大学基準協会」による機関別認証評価を受けたが、「基準Ⅰ 建学の精神と教育の効果」についての結果は、以下の通りの評価と課題が与えられた。まず、「教育基本法第1条の精神である公共性にのっとり寄附行為第3条に示された学校法人の目的に基づき、「沖縄」、「キリスト教」、「平和」の3点を柱とした建学の精神が定められており、大学案内やウェブサイトにて表明されている。」との評価を受けた。しかし、課題として「なお、ウェブサイト・事業報告書、学生便覧、大学案内等により、「創立の理由」や「建学の精神」等の掲載に不統一が見られたので掲載及び公表について検討されたい。」との指摘を受けた。この指摘による課題は、2023年度の学生便覧において、創立の理由の標題の不統一や建学の精神に係る文言が未記載であったことが主な要因であった。よって2024年度の同便覧から記載し、改善することができた。

(3) 課題などに対する改善状況と今後の取組み予定

地域との連携を強化し、教育の幅を「こども」全般に広げるものとする事への取り組みの必要性がある。短期大学は、英語科が廃科され、保育科を地域こども保育学科と名称を変更して一学科体制になる中、その特色を明確にして教育内容の幅を広げる取り組みが必要である。しかし、それは本短期大学、地域こども保育学科の使命・目的とのための三つのポリシーを変えることを意味しない。社会情勢の中で、本質は変えずにその教育内容がより広く豊かで深みある地域に根ざした高等教育機関として発展し続ける方向性を模索する必要がある。

<エビデンス集 資料編>

資料番号	資料詳細
【1-1-1】	沖縄キリスト教学院第5次中長期計画 2023年度自己点検結果 p. 7
【1-1-2】	沖縄キリスト教学院第5次中長期計画評価報告書[2022年度～2025年度] pp. 2, 23-24
【1-1-3】	2023年4月に学科名称変更の届出 本学公式ウェブサイト https://www.ocjc.ac.jp/2023/04/04/post-42344/
【1-1-4】	沖縄キリスト教短期大学 建学の精神 本学公式ウェブサイト https://www.ocjc.ac.jp/ocu/spirit/
【1-1-5】	沖縄キリスト教短期大学 目的及び教育研究目的 本学公式ウェブサイト https://www.ocjc.ac.jp/ocjc/mokuteki_ocjc/
【1-1-6】	地域こども保育学科 教育研究目的 2025年度 大学案内 p. 57
【1-1-7】	沖縄キリスト教短期大学 学則 V-1-1、2 (2023年4月1日施行)
【1-1-8】	沖縄キリスト教短期大学 学則 V-1-1 (2024年4月1日施行)
【1-1-9】	沖縄キリスト教短期大学 学則 V-1-1 (2025年4月1日施行)
【1-1-10】	沖縄キリスト教短期大学 目的、地域こども保育学科 教育研究上の目的 2025年度 学生便覧 pp. 2-3
【1-1-11】	シラバス「フレッシュマン・セミナー」第6回
【1-1-12】	英語科 教育研究目的 本学公式ウェブサイト https://www.ocjc.ac.jp/ocjc/mokuteki_ocjc/ (2024年度まで掲載。2026年度現在は削除)
【1-1-13】	教育研究上の目的 2023年度学生便覧 p. 2
【1-1-14】	英語科 教育研究目的 沖縄キリスト教学院大学・沖縄キリスト教短期大学 2023年度 大学案内 p. 68
【1-1-15】	沖縄キリスト教学院第5次中長期計画評価報告書[2022年度～2025年度] p. 24
【1-1-16】	沖縄キリスト教短期大学英語科の学生募集停止について 本学公式ウェブサイト https://www.ocjc.ac.jp/kaiso_eigokabosyuuteisi/
【1-1-17】	沖縄キリスト教短期大学英語科 62年の歩みを振り返る感謝会のお知らせ 本学公式ウェブサイト https://www.ocjc.ac.jp/2025/11/21/eigoka_kansyakai/
【1-1-18】	学報 第72号 p. 4 本学公式ウェブサイト https://www.ocjc.ac.jp/wp-content/uploads/2026/03/gakuhou_72.pdf
【1-1-19】	沖縄キリスト教学院第5次中長期計画アクションプラン

【1-1-20】	沖縄キリスト教学院第5次中長期計画評価報告書[2022年度～2025年度] p. 23
【1-1-21】	沖縄キリスト教短期大学 三つのポリシー、地域こども保育学科 三つのポリシー 2025年度 学生便覧 pp. 2-5
【1-1-22】	地域こども保育学科 三つのポリシー 2025年度 大学案内 p. 57
【1-1-23】	地域こども保育学科 三つのポリシー 本学公式ウェブサイト https://www.ocjc.ac.jp/ocjc/gakusyuseika_hoiku/
【1-1-24】	英語科 三つのポリシー 2023年度学生便覧 p. 3, 4
【1-1-25】	英語科 教育研究目的 沖縄キリスト教学院大学・沖縄キリスト教短期大学 2023年度 大学案内 p. 69
【1-1-26】	英語科 三つのポリシー 本学公式ウェブサイト https://www.ocjc.ac.jp/ocjc/policy_eigo/ (2024年度まで掲載。2026年度現在は削除)
【1-1-27】	沖縄キリスト教短期大学教授会規程
【1-1-28】	沖縄キリスト教短期大学学科会議規程
【1-1-29】	沖縄キリスト教短期大学教職課程委員会規程
【1-1-30】	教養教育運営委員会に係る申し合わせ
【1-1-31】	組織別職員配置図（～2023年度）
【1-1-32】	組織別職員配置図（2024年度～）
【1-1-33】	児童厚生二級指導員 認定絵本土 2025年度 大学案内 p. 59
【1-1-34】	2023年度保育科FD（夏季）議事録（2023. 8. 8）
【1-1-35】	2024年度地域こども保育学科FD（春季）議事録（2025. 3. 18）
【1-1-36】	2025年度 第4回地域こども保育学科FD議事録（2025. 5. 16）
【1-1-37】	2025年度第1回大学運営協議会議事録（臨時）（2025. 4. 1）
【1-1-38】	データサイエンス副専攻 本学公式ウェブサイト https://www.ocjc.ac.jp/2025/12/24/datascience_chikodo/

以上